

# 平成20年度(2008年度)事業計画

平成20年4月1日から

平成21年3月31日まで

パシフィック・ミュージック・フェスティバル2008開催期間  
平成20年7月5日(土)から7月31日(木)まで 27日間

世界各国から選抜した若手音楽家に対する世界最高水準のオーケストラ教育を軸にした教育の実施及びその成果の発表

寄附行為第5条第1号に掲げる事業は、次の計画により行う。

## 1 参加アーティスト

### (1) 首席指揮者

ファビオ・ルイジ

### (2) 客演指揮者

準・メルクル

尾高 忠明

### (3) PMF 芸術主幹

ペーター・シュミードル

### (4) レジデント・コンポーザー

細川 俊夫

### (5) その他教授陣

PMF ウィーン、PMF ベルリン、PMF IP (インターナショナル・プリンシパルズ)、東京クワルテットほか

## 2 PMF アカデミー

### (1) オーケストラコース

#### [ア] オーディションの実施

ヨーロッパ、北米、アジア、オセアニア及び日本の各都市においてライブ・オーディションを行い、またテープ・オーディションを実施して教授陣が審査し、選考する。

オーディション開催都市

計20都市

・ヨーロッパ

ケルン、ベルリン、ウィーン、ロンドン

- ・北米  
トロント、ボストン、ニューヨーク、フィラデルフィア、シカゴ、  
クリーヴランド、ロサンゼルス
  - ・アジア及びオセアニア  
北京、上海、香港、台北、シドニー、シンガポール
  - ・日本  
札幌、大阪、東京
- 受験者 1,272名 合格者 110名(18カ国・地域)

[イ] アカデミー生に対する教育

オーケストラ・リハーサル

(セクション練習、全体リハーサル等オーケストラの練習。主に3つのプログラム(計9曲)を練習)

アンサンブルのコーチング、リハーサル

(教授陣の指導による、グループごとに割り当てられた室内楽曲の練習)

マスタークラス

(各楽器教授によるレッスン/各楽器約6時間から10時間まで)

(2) コンポジションコース ~ 受験者 23名 合格者 若干名

[ア] 選考方法

アジアの国々の国籍を有する若手作曲家を対象とし、提出された作品の中から、レジデント・コンポーザーが譜面審査を行い選考する。

[イ] コースの内容

レジデント・コンポーザーがワークショップを行い、アカデミー生の自作曲をパシフィック・サウンディング演奏会で発表する。

(3) 弦楽四重奏コース ~ 受験 21グループ 合格 3グループ

[ア] 選考方法

弦楽四重奏団として活動し、プロを目指している若手グループのテープオーディションを実施して教授陣が審査し、選考する。

[イ] コースの内容

教授陣によるレッスン、各楽器のマスタークラス及び個人レッスン  
教授陣とのリハーサル、共演など演奏会を実施

(4) 成果の発表

アカデミー生の練習成果は、オーケストラ、アンサンブル、弦楽四重奏等の形式により演奏会において発表する。

演奏会回数 ~ オーケストラ8回、パシフィック・サウンディング1回、  
アンサンブル11回(アウトリーチ含む)、弦楽四重奏4回、PMFウェルカムコンサート(札幌交響楽団)1回(アカデミー19名出演)

[ア] オーケストラ演奏会

Aプログラム(7月12、13日)

指揮 準・メルクル(PMF2008客演指揮者)  
管弦楽 PMFオーケストラ、PMFウィーン  
ソリスト ピエール＝ロラン・エマール(ピアノ)  
原田 節(オンド・マルトノ)  
宮田まゆみ(笙)  
曲目 メシアン：トゥーランガリラ交響曲  
細川俊夫：雲と光 笙とオーケストラのために

Bプログラム(7月19、20日)

ハッピー・バースディ、バーンスタイン!

～生誕90年ガラ・コンサート～

指揮 尾高 忠明(PMF2008客演指揮者)  
ルイス・ピアヴァ(指揮者/PMFシニア・アーティスト  
ティック・アドミニストレーター)  
川瀬 賢太郎(PMFアシスタント・コンダクター)  
管弦楽 PMFオーケストラ、札幌交響楽団メンバー  
ソリスト アン・アキコ・マイヤース(ヴァイオリン)  
ペーター・シュミードル(クラリネット)  
小曾根 真(ピアノ)  
曲目 オール・バーンスタイン・プログラム  
ミュージカル「キャンディード」序曲  
セレナード  
プレリュード、フーガとリフ  
『ウエストサイド・ストーリー』から  
「シンフォニック・ダンス」  
交響曲 第2番「不安の時代」

Cプログラム(7月26、27、29、31日)

指揮 ファビオ・ルイジ(PMF2008首席指揮者)  
管弦楽 PMFオーケストラ  
ソリスト ヤン・フォグラール(チェロ)  
ダニエル・フォスター(ヴィオラ)  
曲目 R.シュトラウス：交響詩「ドン・キホーテ」作品35  
ベルリオーズ：幻想交響曲 作品14

## 世界最高水準の音楽家等による演奏会の開催

寄附行為第5条第2号に掲げる事業は、次の計画により行う。

### 1 演奏団体・ゲストアーティスト等

- (1) 世界のメジャーオーケストラ首席奏者らによるアンサンブルの編成  
(PMFウィーン、PMFベルリン、PMF I P (インターナショナル・プリンシパルズ)による編成)
- (2) 東京クワルテット
- (3) 札幌交響楽団(指揮者 尾高 忠明)
- (4) PMFアカデミー生  
(PMFオーケストラ・メンバー、PMF弦楽四重奏コース・メンバー、PMFコンポジションコース・メンバー)

### 2 開催都市等

- (1) 北海道内  
札幌(札幌コンサートホール、札幌芸術の森ほか)、函館、室蘭、苫小牧、奈井江、旭川(予定)
- (2) 北海道外  
東京、大阪
- (3) 公演回数  
43回(予定)

#### < PMF 20周年記念プレ公演 >

##### ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団札幌公演

開催日	平成20年9月22日
指揮	リッカルド・ムーティ
管弦楽	ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
曲目	ロッシーニ：オペラ『セミラーミデ』序曲 (予定) ストラヴィンスキー：バレエ音楽『妖精の口づけ』 チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 op.64
会場	札幌コンサートホール
主催	北海道新聞社
共催	財団法人札幌市芸術文化財団 財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会

一般への音楽教育の公開その他の音楽の普及に関する事業  
寄附行為第5条第3号に掲げる事業は、次の計画により行う。

1 聴講生プログラム

教授陣によるPMFオーケストラへの指導の様子やリハーサル、ゲネプロ  
(本番前の総練習)を一般に公開する。

定員 1日当たり100名

2 教育セミナー

全国の小・中・高校等の音楽教諭をはじめ、音楽教育に携わる方を対象と  
する指導者向けのプログラムであり、会期中の3日間で、小学校での音楽教  
室や参加アーティストによる音楽講座、演奏会鑑賞などを実施する。

本年度は、PMFベルリンのメンバーが、札幌ジュニア・ジャズスクールの  
子供達を指導し、共演する予定である。

定員 約40名

3 PMF 青少年のための音楽会

小中学生とその保護者を対象とし、分かりやすい解説等とともに、本物の  
音楽に触れる機会とする。

本年度は、尾高忠明指揮、札幌交響楽団の演奏により、サン＝サーンス：  
組曲「動物の謝肉祭」、ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」を演奏する。

1回開催(札幌)

4 映像と音楽でつづるバーンスタイン

バーンスタイン生誕90年を記念し、PMF1990においてバーンスタ  
インが若手音楽家を指導している様子を撮影して記録した映像を織り交ぜな  
がら、バーンスタインの作品を演奏する。

クラリネット・ソナタ 金管のための五つの小品 ほか

ペーター・シュミードル(クラリネット)、PMFベルリン・メンバー、

沢木 良子(ピアノ)ほか